

かのや100チャレ

テーマ1：地元に戻りたくなる!!

地元じゃなくても住みたくなる!!街づくり
～日本一住みたいまち「鹿屋」の未来をデザイン～

鹿屋の強み「農業」を活かした、土地利用計画

沼津市立沼津高等学校

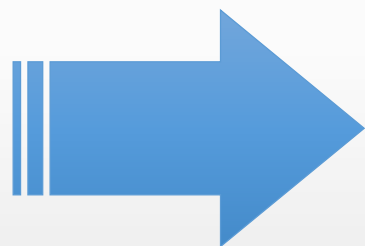
チーム名：チーム市立沼津

齋藤千尋（2年） 加藤桃佳（2年） 楠山花（2年）

杉山実咲（1年） 北村優羽菜（1年） 眞野奈月音（1年）

なぜUターンする人が少ないのか？

- ・ **働ける企業**が少ない（＝働きたい企業が都市部にある）
- ・ **アクセス**が悪い
- ・ 田舎である
- ・ 東京からの距離が遠い
- ・ **年収**が下がるかもしれない
- ・ 都市部のほうが**キャリアアップ**しやすい
- ・ **娯楽施設**が少ない
- ・ **商業施設**が少ない



その中でも私たちが注目したのは、.. ↓

「働ける企業が少ない」ということ！

鹿屋市：事業所総数	4,966事業/若年層17,592人
福岡市：事業所総数	75,362事業/若年層283,779人

一人当たりの割合は鹿屋市0.28事業所
福岡市0.26事業所

と鹿屋市のほうが多いが、問題は↓

情報通信企業数の差！

鹿屋市3社 福岡市1785社

取り組み①

ICT企業と鹿屋市の農業で連携をとる

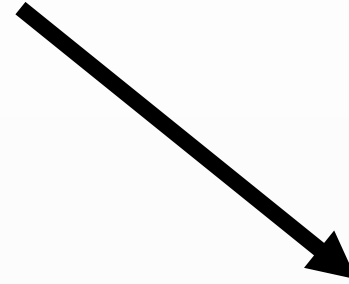
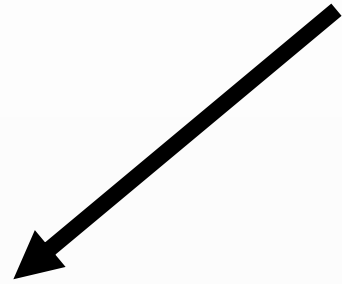
鹿屋市の広大な耕地面積（94.1km²）を
実験用に、企業に貸し出す



都市部や県外からの移住者、Uターンする人が増える

（対象：鹿児島県内66社 九州588社）

そこで私たちが提案するプロジェクトは



「アグリテック」と結びつける！！

「アグリテック」とは？

農業（Agriculture）と**テクノロジー（Technology）**を
組み合わせた造語。

AIやIoT、ドローン、ビッグデータなどの最新テクノロジーを導入することによって**農業領域における課題**を解決するというもの。

ビジネスチャンスが多い、近年成長が著しい分野であり、

「**農業従事者の働き方**」と「**ノウハウの可視化と分析**」の二つに分けることができる。

- ・ 高齢化、担い手不足
- ・ 耕作放置増加
- ・ TPPによる価格競争

静岡県内の例

静岡県駿東郡清水町（株）レグミン

「自律走行型ロボット実証実験の実施と休耕地の情報提供」

5つの試験農場がある。自律走行型
ロボットの開発及び実証実験



小松菜栽培



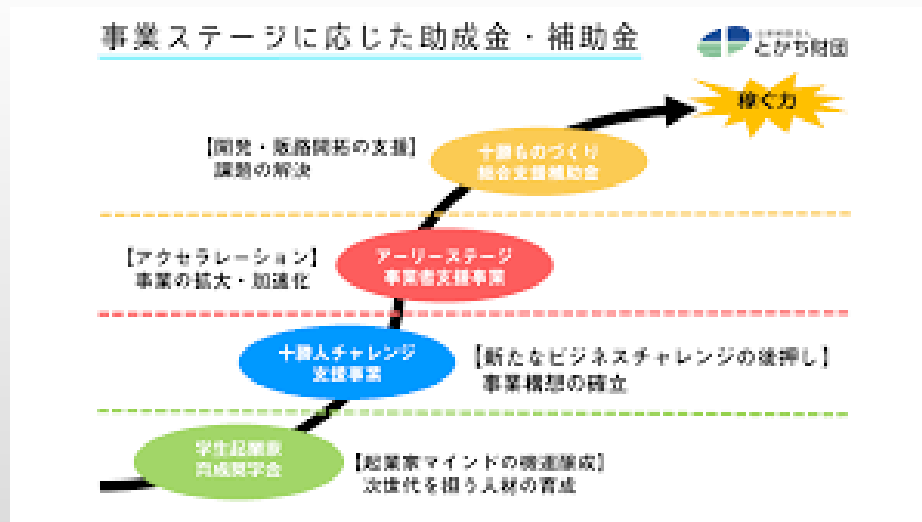
静岡県外の例

北海道（株）ファームノート

『アグリテックスタートアップ』

- ・ 十勝人チャレンジ支援事業補助金
- ・ アーリーステージ事業者支援助成金
- ・ 十勝ものづくり総合支援補助金

酪農、畜産活かす（地域の特産）
AI、人工知能を活用



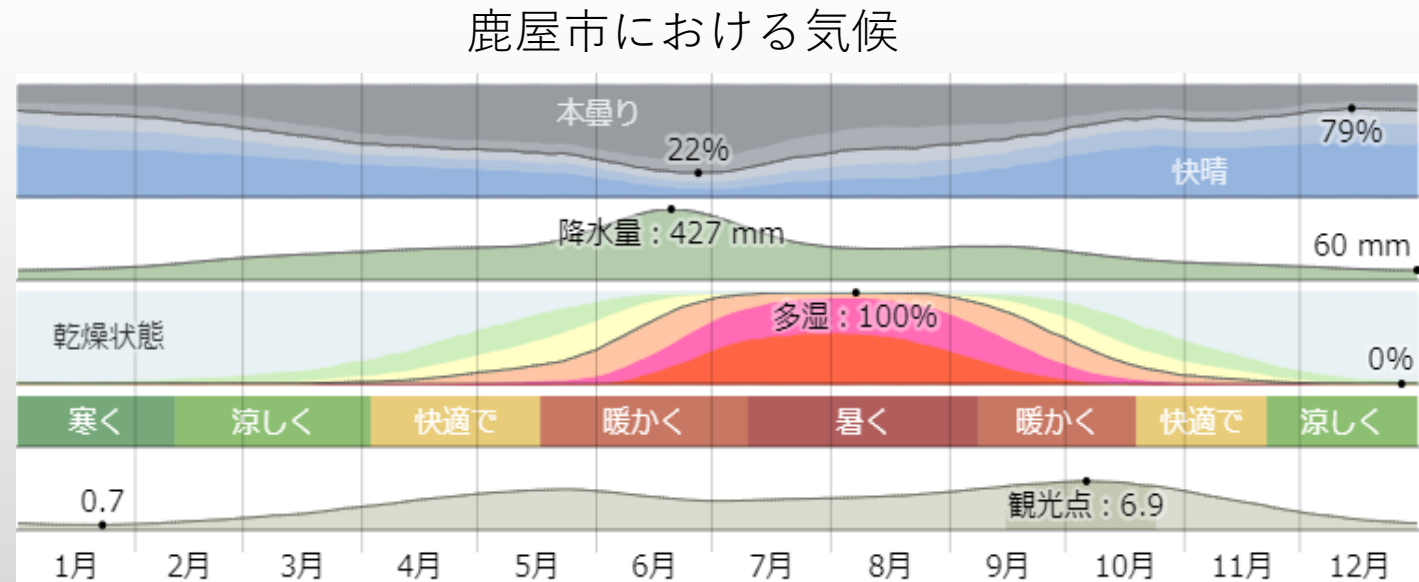
参入した企業へのメリット

農業器具の開発を、「広い土地、適した気候」のもと進めることができる

平均気温18.1°C
年間降水量2,537mm

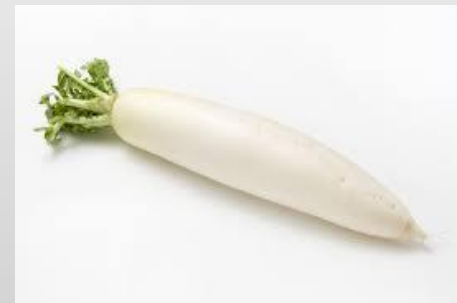
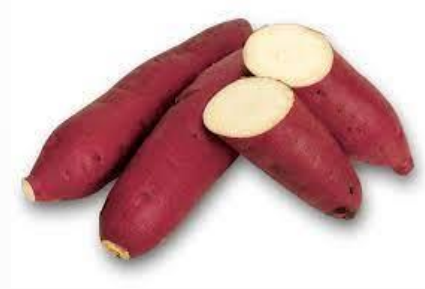


一年を通し温暖な気候



企業が関与できる農産物例

べにはるか
サラダごぼう
茶
スプレーギク
ピーマン
大根
バラ



鹿屋市のメリットとデメリット

メリット

- ・ 鹿屋市が利益を得られる
- ・ 農業参入する企業が増える
- ・ ICTに知識のある若い世代が移住してくる
- ・ 農作業の効率化が図れる



デメリット

- ・ 騒音
- ・ 近隣住民からの許可が必要である

取り組み②

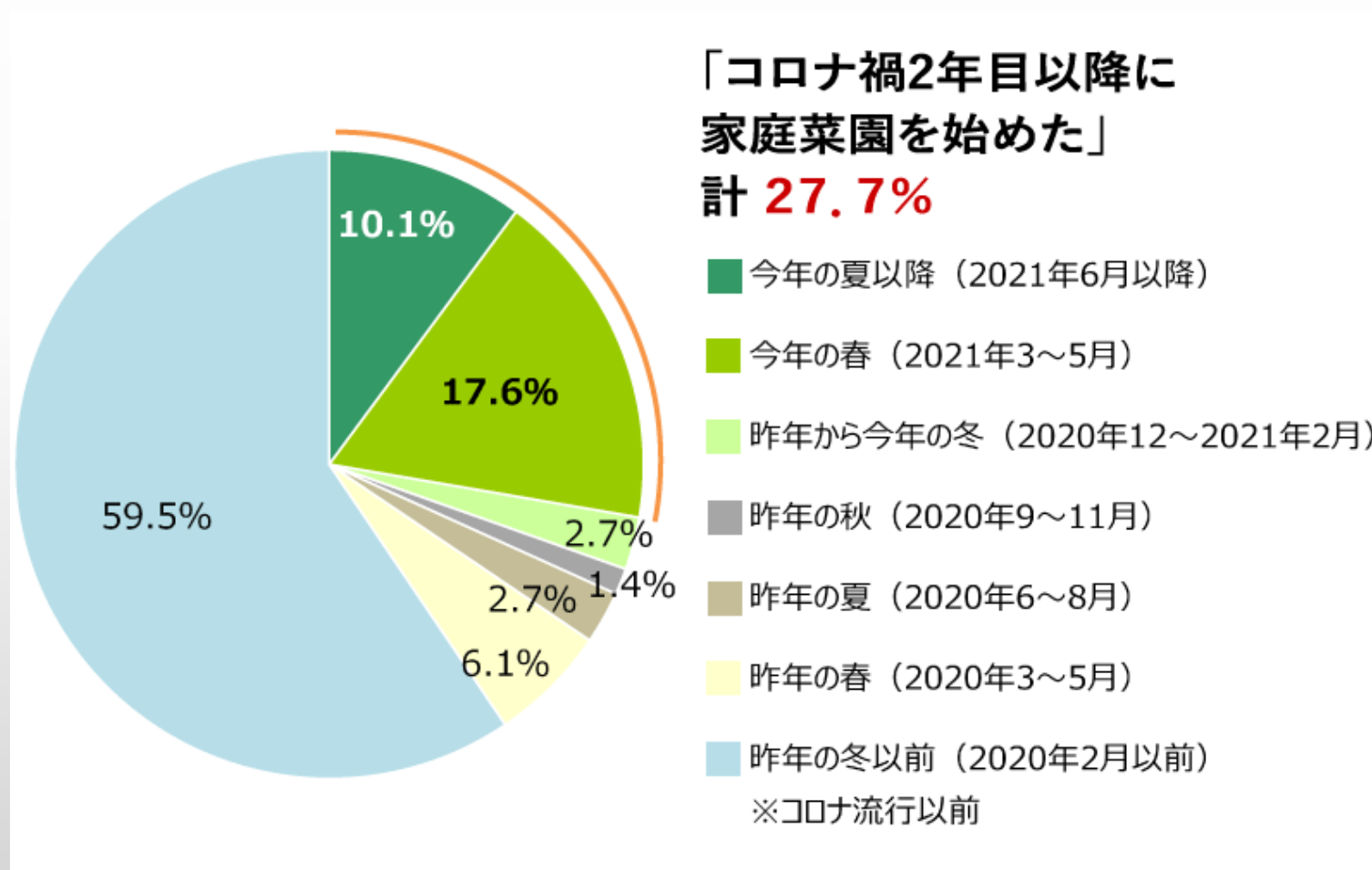
農業や自然の魅力に触れてもらう

週末家庭菜園用に土地を貸し出す



九州地方に在住している市外の人々の利用、訪問が増える

コロナの流行と共に家庭菜園の需要も高まっている！！！！



全国展開している企業例

その一つが静岡県内函南町 田方郡にある「南箱根農園」

月額利用料金：**たたみ一畳分（1.62平米） = 3000円（税別）**

静岡県函南町にある別荘地として有名な

南箱根ダイヤモンドの一角に設けられた農園

【特色】

- ・車でのアクセスが良い。
- ・付近にコンビニあり。
- ・レストランやプールもある家族でレジャー感覚で利用する牧場があったり、いちご狩りができたりする。

富士見台バス停より800m/徒歩5分

函南駅より8.3km/徒歩30分



メリットとデメリット

メリット

- 耕作放棄地（H26、750ha）を整備して貸し出すことで、放棄地がなくなる
- 農業の大変さや、やりがいを知ることができる
- 鹿屋市の特産物や自然の良さについて知ってもらうことができる



デメリット

- 利用希望者が少ない可能性がある
- 継続的に農作業し続けられる人でないといけない
- 利用者がいない間の管理が難しい

「利用希望者が少ない」解決策

SNS広告を有効的に活用する!!

- **Instagram**に投稿してもらおう。レビュー。（→特に女性向け）
- **YouTube広告**（→全世代向け）
- **LINE公式アカウント**の運営（→全世代向け）
- **Twitter公式アカウント**の運営（→全世代向け）

『**知ってもらおうこと**』が最重要

「利用者がいない間の管理が難しい」解決策

スマホでの管理が可能！

多くの企業が管理アプリを運営している

○確認できる内容

- ・農地の様子
- ・気温
- ・降雨量
- ・基本的な栽培方法



まとめ

私たちが考えたこの二つの取り組みを通して、

- ▶ **ICT企業**やそこで働く**人材**の定着化が図れる
- ▶ 鹿屋市の強みである**農業**を活かして町の発展が期待できる
- ▶ **鹿屋市の事業者総数**が増え、働きながらキャリアアップを目指しやすい環境ができあがる

STARTUP CITY SAPPORO 事務局【SCS業界研究】アグリテックの可能性を探る
<https://startup-city-sapporo.com/interview/study-agri/>

農業協同組合新聞 キャベツ 平年比4割安－暖冬で野菜価格が下落
<https://www.jacom.or.jp/yasai/news/2020/01/200129-40196.php>

鎌倉山オーガニックファーム 無農薬の畑をレンタル！
http://kamakurayama.farm/farm_minamihakone.html

農業ベンチャー レグミン 静岡県清水町とパートナーシップ協定を締結 耕作放棄地の解消へ
[https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000004.000040776.html](https://prt看imes.jp/main/html/rd/p/000000004.000040776.html)

Weather Spark 鹿屋市、日本における年間の平均的な気候
<https://ja.weatherspark.com/y/142875/>